

「21 回生掲示板」記録 2 (06.11~06.05)

お帰りなさい

投稿者: 飯田 投稿日: 2006 年 11 月 20 日(月)23 時 40 分 46 秒

西園さん、お帰りなさい。

インドって、はまる人ともう結構という人に二分されるそうですが、西園さんはどちらでしょうか？

ダージリンのトイトレインは先日テレビで報道していました。のんびり走るミニ列車が印象に残っています。

旅行疲れがとれましたら、是非、感想や写真も「掲示板」又は「かさぶらんか」に投稿してください。

楽しみにしています。

たった今 なんとか無事に

投稿者: ニシゾノ 投稿日: 2006 年 11 月 19 日(日)20 時 21 分 35 秒

帰国できました。北海道の自宅より書き込みしています。

4 週間 インド、ネパールを気ままに一人旅

楽しくもあり、時には苦しくもありの旅でした。

今回の旅の 5 つの目標

- ①②シムラ～カルカ、ニュージャルパイグリ～ダージリン間を走る 2 つのトイトレインに乗ること
- ③インド国営鉄道が誇る ラージダニ特急に乗ること (デリー～コルカタ)
- ④ネパールのポカラでゴルフをすること
- ⑤南インド アレッピーで昼寝をすること

これら 5 つはなんとかクリアできましたが少々疲れたような、、ふう、。

口直しに今週中に五能線（秋田・東能代～青森・五所川原のローカル鉄道）に

乗りに行こうかな、とも 早速思っております

歓迎会のお礼

投稿者: ■ 阪 投稿日: 2006 年 11 月 14 日(火)23 時 48 分 23 秒

今回の「会」は「帰福の際には連絡を」と言う甘い誘い？に乗っかって、高田さんをお願いしてしまいました。日曜日にも関わらず多くの方に集まっていただいて嬉しかったです。お会いするのが 6 月の総会以来の方も居る中、凄く自然に楽しい時が流れてほっとしてます。皆さんが集まっている時にそ〜っと参加するのが希望だったので、幹事さんが「挨拶や自己紹介」を忘れてくださった事に深く感謝します。このまま次回の呑み会にも滑り込みたいと思います？会を重ねるごとに皆さんの温かさに触れ幸せになります。集まってくださった小西さん・

田所さん・山口さん・服部さん・稲永さん・高田さん・松隈さん・松尾さん・赤司さん・吉田さん・江頭さんに感謝します。19日はインドから西園さんも帰国との事、今から12月にかけて福岡組は忙しくなりそうですね？皆さんが居るから福岡の魅力が倍増します。これからも宜しく！学生時代から変身しまくった？**洋子でした。

博多の街探訪

投稿者:稲永です 投稿日:2006年11月7日(火)22時06分2秒

「博多情緒めぐり」という博多の街を再認識する博多区役所の企画で「博多小話」「寺社めぐり」「太閤町割・商い」「真昼の中洲文芸講座」の4コースあり、観光ボランティアのガイド付です。11/3、小話コースに参加してきました。2時間の散策で博多の街を再認識し新たに好きになりました。11/10～11/12に寺社町ウォッチングが企画されます。時間の余裕ある人、興味ある人は出掛けてみませんか。博多を見直すことになります。小生は11/11太閤町割・商いコースに再度参加してきます。コースの起点は櫛田神社です。神社の写真を撮ったのですが半分書けていたので11/11の参加時再度として添付しますので
今回は写真はありません。博多の良さを再認識出ること請け合いです。

(中村(純))「博多小話」コースとは洒落てるね！

「博多小話」ってどんな話があるの？

そして、どこを廻ったの？

訂正版です

投稿者:飯田 投稿日:2006年11月6日(月)00時00分7秒

ごめんなさい、私としたことが。

以前息子に教えてもらった通りにしたつもりでしたが、何でだろうという感じです。

訂正版をお送りします。



(中村(純)) 飯田さん！今度は完璧です。
パソコンの腕をめっきり上げましたね・・・
流石と言うほかありません！

テレビで見ました

投稿者:飯田 投稿日:2006 年 11 月 5 日(日)22 時 49 分 43 秒

稲永さん

テレビで九重町の大吊橋のニュースを見ました。スリル満点のようですね。1 時間半も待った甲斐があったのでは。

ここしばらくは、混み合うことでしょう。

落ち着いた頃に是非いつてみたいと思います。

ついでに写真を 9 0 度回転させていただきました。



(中村(純)) 飯田さん！これは間違い探しのゲームでしょうか？
ついでに、左右が逆になっていますが・・・???

九重の大吊橋

投稿者:稲永です 投稿日:2006 年 11 月 5 日(日)20 時 38 分 41 秒

1 1 / 4 (土) 九重町の大吊橋を見学に行って来ました。日本一の大吊橋と言うことで、早速バスツアーで出かけました。連休の中日で多くの人々が集まり橋を渡るのに 1 時間半並びました。しかし、谷間の紅葉と震動の滝は感動しました。写真を貼付します。



(中村(純)) 写真が横向きになっているところが、なんとも稲ちゃんらしくて良いね！
首を傾けて見させていただきました。

無事に旅行しているみたいですね。

投稿者: 中村(純) 投稿日: 2006 年 11 月 5 日(日) 14 時 35 分 28 秒

西園さん！無事に旅行しているみたいですね。

海外から、直接且つリアルタイムで報告が聞けるもの掲示板の醍醐味ですね。
次の投稿もお待ちしています。

今 ネパール

投稿者: 西園 投稿日: 2006 年 11 月 4 日(土) 23 時 00 分 56 秒

今日 インド カルカッタからネパール カトマンズに空路到着しました

カトマンズは日本料理店が何軒かあり、2週間ぶりに刺身、天ぷらにありつきました。

ネパール各地を今日から1週間、その後南インドのコーチン、アレッピーに一週間のんびりして今月18日ムンバイ out 19日関空着です。

ご注意を

投稿者: ホームページ委員 投稿日: 2006 年 11 月 1 日(水) 23 時 32 分 25 秒

本日、この掲示板にアダルト系と思われる投稿があり削除しました。

疑わしき投稿のメールなどのリンクは開かないようにお願いします。

発見次第削除いたします。

掲示板は気軽に誰にでも投稿できます。悪意ある者にも投稿出来ます。

疑わしき投稿に気が付かれたら運営委員までご連絡ください。

ホームページ運営委員より

インドへ

投稿者:西園 投稿日:2006 年 10 月 20 日(金)18 時 25 分 17 秒

こんにちは、 福岡のホテルからの書込みです。

なんだか、今日は私の歓迎会とかで、、とても恐縮です。
10 月 19 日に筑中・筑高のゴルフコンペに参加させて頂きました
晴れ晴れとした天気の中、懐かしい顔を見ながら私としては
久振りのゴルフでしたが、、スコアはともかくとして、
とても楽しいひとときを過ごさせていただきました。

さて、突然ですが、、
明日（10 月 21 日）から 4 週間の予定でインドへ旅行に
行ってきます。インド最初の 3 日間はデリーのホテルを
日本で予約済みですが、その後は、、ベンガル地方、
南インド、、時間があればネパールにも足を伸ばしたいと
思っています。

今年の 9 月に自分の仕事に区切りをつけ、隠居生活を堪能しています
今度のインド旅行が今後の人生の過ごし方を考える機会になれば
と思ってますが、、さて、、さて、、。

インドで時間があれば、この掲示板にも書きこみましょう。

じゃあ、行ってきます。

ドラフトの話題

投稿者:高田 投稿日:2006 年 10 月 2 日(月)22 時 44 分 31 秒

プロ野球も大詰め、もう直ぐプレーオフが始まります。

わがソフトバンクはプレーオフ、日本シリーズを勝ち進んで日本一になって欲しいですね！
日本シリーズが終わるとドラフトです。高校のドラフトは終わり、ハンカチ王子は進学となりました。ハンカチ
王子といえば投げる球の凄さとマウンドで汗をハンカチで拭うしぐさのアンバランスが我々中年おじさんには
滑稽ですが、女性にはかわいらしくて魅力のようです。甘いマスクに秘めた力とかわいい仕草が何ともいえませ
んね！ 中年の妬み？
そこでドラフトの話題を一つ。

最近ホームページに時々登場してもらっている前田（旧姓黒崎）さんの次男がドラフト候補に上がっています。父親はスポーツは苦手、高校時代はテニス部に3日、剣道部に1ヶ月在籍の経歴の持ち主です。運動神経と根性は母親の血が濃いのでしょう？

それにしてもドラフト候補になるには親が温かく見守ってきたことと本人の精進の賜物につきます。

11月のドラフトで次男の健雄さんの名前が上がることをお祈りします。

遅くなりましたが、提供いただいた毎日新聞、広島版9月13日の切り抜きです。



鳥だ、飛行機だ、あっスーパーマン！

投稿者: 田所 投稿日: 2006 年 9 月 23 日(土)18 時 13 分 47 秒

スーパーマンリターンズを山口女史と見てきました。今回の主役と配役、一斉に代替わりしてましたが空を飛ぶ痛快な映像は昔と変わりません。悪役のレックスルーサーがジーンハックマンからケビンスペイシーに変わって意外でした。もう少しアクのある人がするかと・・・相変わらずクラークケント（新聞記者）とスーパーマン、同じ顔なのに誰も気づかないなんて、不思議ねえ！でも危急存亡のときにスーパーマンが横から助けてくれたら世の中の女性はメロメロですね。私も一緒に飛びたい。

テレビで放映してた時はもっと控えめなスーパーマンだったけど時代と共に変わるんですね、今回作のは助けたのは僕だよ、スーパーマンだよ、と誇示していた。しかし空を飛ぶ勧善懲悪のスーパーマン、これからも活躍して欲しい。

山口さんはここ数年映画に行っていないそうで久しぶりとのこと、一緒に行けてよかった。

前田さんありがとうございました。

東京名物スカイバス

投稿者: 田所 投稿日: 2006 年 9 月 6 日(水)23 時 02 分 30 秒

360°の開放感！！のキャッチコピーの通り前回東京で法事のあと、帰る日に乗ったスカイバスの紹

介をします。東京駅丸の内南口三菱ビル前からスカイバスなるものがでているのをご存知？

三菱ビル前、皇居、国立近代美術館、イギリス大使館、国立劇場、最高裁判所、国会議事堂、霞ヶ関、銀座、東京駅丸の内、三菱ビル前とおよそ50分で2階建てバスのような高いSKYBUSから風に吹かれて町並みを見下ろし、ビルを見上げ、大都会の喧騒を縫ってゆっくり走ります。これが東京かと疑う（大げさ！）ほど見える景色が違います。

時折の高架線下をくぐるときの子供たちの絶叫は遊園地のマシンに乗ったみたい。

四季折々の皇居の桜、代官町通りの新緑、桜田濠の紅葉なども期待でき、短時間で新しい東京の発見でした。

料金は大人1200円子供600円です。1週間前から予約できるので予約がおすすめ。

歩いても廻れる範囲ですが面白かったので思い出しました。

ハトバスと違う楽しみ方をどうぞ。

卒業名簿と個人情報

投稿者:多田 投稿日:2006年9月3日(日)08時33分18秒

3年6組多田です。私個人宛て私用の問い合わせがきまって、月に1度以上あります。卒業名簿を見たいのですが。連絡くれた人の職種は、これまたきまって投資会社。貧乏人の私に、投資ができるような余剰金など、あるわけがない。『他をあたりんしゃい』って言っても、これがしつこいってなもんじゃなく、なかなかひきさがりません。あのバイタリティには、感心、でも、いささかウンザリ、このやりとりは、ここ3年くらい続いています。連絡くれる人は皆違う人間です。

槍・穂高岳に行きました

投稿者:大浦 投稿日:2006年8月19日(土)18時01分13秒

盆休みを利用して上高地から槍に槍から北穂高岳を廻りました。山小屋3泊です。家内は上高地だけ付き合いました。きつかったけど又行こうと思いました。





槍

関農園の葡萄のお礼

投稿者: 関 投稿日: 2006 年 8 月 18 日(金)13 時 44 分 57 秒

皆さんの美味しいとの評判を聞いて、私と女房は胸をなでおろしたり、喜んだりの毎日です。まだ畑にはたわわにピオーネがなっておりますのでよかったらどうぞ。
寄川君をはじめ、多くの方の暖かいお褒めの言葉を聞いて、
これからも葡萄栽培に頑張ります。皆さん、有難うございます。

関君ありがとう

投稿者: 松尾 投稿日: 2006 年 8 月 13 日(日)10 時 11 分 3 秒

待ちに待った関農園からのピオーネが届きました。
通常はお高いピオーネですから、ほんの少ししか購入できないのですが、今回は2kgの箱入りです。
早速大きなお皿に移して、家族で食しました。
甘い。
種が無いから、みるみる無くなっていきます。
でも今回はまだまだ冷蔵庫に沢山残っています。
ピオーネをこんなに贅沢に食べたのは初めてでした。
関君ありがとう。
他にもおいしいものを作っている人はいませんか？
お取り寄せグルメも楽しいものですね。

ビール工場見学とブドウ狩りツアー

投稿者: 稲永です 投稿日: 2006 年 8 月 7 日(月)19 時 12 分 7 秒

8月5日（土）3大ビール工場（アサヒ・キリン・サッポロ）をJTBバスツアーで参加してきました。各工場でビール製造工程見学の時間は40分位、試飲が20分位ですが十分飲んで楽しめました。又ビールのウンチク学を深めることができました。次回の「おおとりの会」を楽しみにしてください。

日程は次のとおり：アサヒビール工場（竹下）0930～1030、キリンビール工場（朝倉）昼食[ジギスカン]を含む1200～1345、ブドウ狩り（杷木）1400～1515 サッポロビール工場（日田）1530～1630

案内人は写真の方々でした。



大雪山旭岳

投稿者:飯田 投稿日:2006年8月6日(日)00時01分11秒

7月末に主人と北海道大雪山に行きました。

旭川からバスで1時間10分で山麓のバス停へ、そこから大雪の最高峰旭岳(高さ2290メートル)の山麓駅(標高1,100m)から姿見駅(標高1,600m)を結ぶロープウェイで10分。

ロープウェイを降りるとそこはまさに別天地。色とりどりの高山植物が咲き乱れていました。

山登りの好きな私はこれまでも高山植物を見る機会がありましたが、これほどの花を見るのは初めてでした。

チングルマ、キバナシャクナゲ、エゾノツガザクラ、エゾコザクラ、ミヤマリンドウ、ワタスゲなどが短い夏を惜しむかのように、咲き誇っていました。

旭岳頂上までは約2時間ですが、その日は頂上付近は雲の中にあり視界がききませんでした。

水平移動はいくらでも出来るのに、垂直移動は大の苦手の夫に付き合い、山頂目指すのはあきらめ、裾合平付近まで歩くことにしました。途中雪渓も何カ所もあり、ひぐま注意の標識も見受けられましたが、夏山の楽しさを満喫することが出来ました。

翌日は、美瑛や富良野のラベンダー畑や丘一面の花々を見て回りましたが、私としては、前日の自然に咲く高山植物に軍配をあげたいと思います。



天領日田の祇園祭

投稿者: 中村 投稿日: 2006 年 7 月 25 日(火)00 時 13 分 28 秒

高本さんと、幕府直轄の天領日田の祇園祭に行ってきました。

日田祇園は、500 年前に夏の厄除け行事として始まったと伝えられています。

国の重要無形民俗文化財に指定されています。

山鉦は現在 8 つの町内に 9 基造られているそうです。

山鉦の高さは 9 メートルで、重さは 3 トンから 5 トンになるそうです。

大勢のひとに引き回されたその姿は、小ぶりであるが京都の祇園祭を思わせます。

高本さんと子供心に帰り、心躍らせ山鉦に付いて回りました。

時折大人心に戻り、酒造に立ち寄り試飲を堪能しました。

天領日田資料館では、美人の案内嬢による町民文化の説明に触れ満足しました。

同窓生と二人旅は初めての経験でしたが、大変満足の行くものでした。

皆さんもヤジキタ道中を経験されたら如何なものでしょうか？

写真は日田駅前で三脚自動シャッターで撮影したものです。



映画チケットプレゼント

投稿者: 中村 投稿日: 2006 年 7 月 18 日(火) 21 時 58 分 22 秒

前田満さん今回も 21 回生同窓生のために・・・

映画のチケットプレゼントをありがとうございます。

前は妻と利用させていただき、楽しいひとときを過ごさせていただきました。

今回も、大勢の方のチケット応募があると良いですね。

そして、多くの方が楽しいひとときを過ごされることを願っています。

因みに今上映されている映画タイトルを列举しますと

- ・パイレーツ・オブ・カリビアン デッドマンズ・チェスト
- ・劇場版ポケットモンスター アドバンスジェネレーション ポケモンレンジャーと蒼海の王子マナフィ
- ・日本沈没
- ・サイレントヒル
- ・ブレイブ ストーリー
- ・M:i:III
- ・カーズ CARS
- ・ウルトラヴァイオレット ULTRAVIOLET
- ・着信アリ Final
- ・デスノート (前編)
- ・バルトの楽園
- ・タイヨウのうた
- ・トリック劇場版 2
- ・ポセイドン POSEILIMIT OF LOVE
- ・海猿 DON

以上 15 上映です！・・・・見に行けるチャンスを逃さないようにしましょう！

(写真はキャナルシティのユナイテッドシネマ入り口です。・・・前回撮影しました。)



私も写真の中に居たかった！

投稿者: 田所 投稿日: 2006 年 6 月 29 日(木)23 時 21 分 11 秒

松尾さんがジャケットみたいだね、と言ってるのを見て頭の中に IN A TOWN UPON THE SEA～と YELLOW SUBMARINE(歌詞も綴りも定かでないが)の音楽がなって止みません 生憎携帯では誰がどれかもわからない程写真が小さいのです でも確かに当時の背景がわかります その頃に会ってたなんて驚きですねえ！そして今また再会するなんて 同窓会やミニ同窓会でもまた色んなドラマが待ってそうですね！HP の威力にも驚かされます 感謝～

ジャケット写真みたいだね

投稿者: 松尾 投稿日: 2006 年 6 月 29 日(木)09 時 28 分 36 秒

前項の投稿写真を見て懐かしさを覚えたのは私だけではないでしょう。

銀座の町並み。

神子眞里さんのミニスカート。

今は真面目一本？の高田隆敏君と中村純治君が、そんな時もあったのかと思わせる時代を反映した服装。

そんな全てが当時の自分と重なります。

年齢を重ね、環境が変わり、服装が変わった私たち。

でも中味はちっとも変わらない。

いやいや中味を変えずに來れた幸せ。

これからも末永くお付き合い願いたいものです。

34年前に銀座で！

投稿者: 中村 投稿日: 2006 年 6 月 29 日(木)08 時 48 分 19 秒

HP 委員である高田隆敏さんとは、2 年前赤司元さんが開催した

「二日市の集い」で始めてお会いしました。

1 年前、「花見の会」や「麵処かわべ」で立て続けにお会いし、

ともに HP を立ち上げ運営する中で、親密な付き合いとなりました。

そんな中、神子眞里さんが偶然に HP を見つけ参加してくれるようになりました。

高田さん曰く「昔、銀座で神子さんに会ったことがあるよ。」と言い出しました。

私も、東京在住の折、銀座で神子さんに会ったことがあるのを思い出しました。

「ひょっとしたら、一緒に会ったのでは・・・。」と想い、高田さんにこのことを告げると、古いアルバムをひっくり返し、下記の写真を見つけ出してくれました。

高田さんとは、2 年前初対面と思っていたのですが、3 4 年前に会っていたのですね。

赤い糸で結ばれていたのでしょうか・・・？

高田隆敏 21 歳：(大学 4 年生、就職試験で九州より上京)

中村純治 21歳：(大学3年生、当時松尾健治君に「妹と同じ髪型だ」と言われた。)
神子眞里 21歳：(当時文系人気 No.1 の T 海上火災の人事課に勤務、社会人2年生)
撮影は山崎茂樹 21歳：(自衛隊パイロットから学生に転身、大学1年生)



「おおとりの集ひ」、大取雅成君に感謝の念を込めて

投稿者: 川辺 投稿日: 2006 年 6 月 28 日(水)14 時 03 分 5 秒

「おおとりの集ひ」へのご案内ありがとうございます。

6月1日の異動から早一月が経とうとしています。

慌しい引継を九州と関西で済ませた途端に会計検査

本社会議が続き、ようやく21回生HPを開く余裕ができました。

おおとりの集いも大取君に感謝の挨拶をして、転任すべきを

失礼してしまいました。よろしくお伝えください。

ホームページ上での皆さんの写真を楽しみにしながら、頑張って

いきたいと思っています。

川 辺

(HP 運営委員その1) 川辺さんへ

九州での3年間の単身赴任ご苦労様でした。

その間の同窓会やHPへの参加ありがとうございました。

家族の待つ関西に戻られて、ホットしておられると思います。

戻られても何かと多忙だとは思いますが、定期的 HP の閲覧を忘れずに！
またこれを機会に、関西支部の活性化をお願い致します。

野球観戦

投稿者: 中村 投稿日: 2006 年 6 月 25 日(日)08 時 19 分 44 秒

昨日は、家族揃って野球観戦に行ってきました。
福岡ソフトバンク VS 東北楽天戦でしたが、生憎 0 対 1 で完封負けでした。
勝てば花火が上がるのですが、見ることは叶いませんでした。

ヤフードームのスーパーボックスから観戦をしました。
スーパーボックスは 4 階～6 階の高さにあります。
ホテルの 1 室風で、TV やソファ、冷蔵庫などが置かれています。
ゆったりとした雰囲気、飲食をしながら観戦ができます。
部屋にはホークスグッズのワゴン販売も来ました。
ついつい手が出て、沢山購入してしまいました。

部屋の前にはベランダがあり、椅子に座って観戦ができます。
二人の娘達がメガホンを持って、大声で声援していました。
後ろから、そっと撮影をして見ました。



その生き様や善し

投稿者: 高本 投稿日: 2006 年 6 月 22 日(木)19 時 01 分 30 秒

村上君、投稿ありがとうございます。
いつも志士の会で熱く語るその生き様をここに紹介してくれて、うれしい限りです。
高校 1 年で名画に感銘を受け、自分の生き方としてわき目もふらずに邁進された生き様が、手に取るように読み

取れました。

皆さん、表題の説明は編集氏である私が独断で入れましたので、あしからずご了承ください。

また、写真は「日本ダム協会」のご好意により、“安河内 孝”氏の写真を掲載させていただきました。

土木への邂逅

投稿者:村上 投稿日:2006 年 6 月 22 日(木)15 時 58 分 10 秒

邂逅：かいこう＝思いがけない出会い)

時はまさに高校 1 年の秋、自分の生きるべき道が決まった。

裕次郎の「黒部の太陽」を観たとき、「これだ！俺はダムを造るぞ！」

それは、過酷な自然（水、土、岩盤、風、雨、雪、暑さ、寒さ）に対し、貴重な犠牲を強いられながらも、人知を結集し、果敢に挑み続けた男たちの壮絶な生きざまであった。そして、物造りのロマンであった。

あれから何年経ったのだろう。・・・そう、もう 40 年にもなる。その後、順調（？）に土木への道を進み、今も現場一筋、物造りに携わっている。

昨今、社会的に「土木」のイメージは極めて悪い。

土木というと、汚い、きつい、危険だ、（3K）と云われ、無駄遣い、利権、汚職、談合、環境破壊、・・・等々、醜悪さの見本のように云われている。また、土木という呼称も、ごろからして滑らかさを欠く、（古書によれば、うわべばかりで才能の無い人を土牛木馬というところから、中国では醜惡の形容詞に使われる）と云う人もいる。最近では、学校でも「土木工学科」という名称が消えてきており、「建設都市工学科」、「環境都市工学科」等の名称に変わってきている。・・・なんと哀しいことであろう。

しかし、なぜ土木になったのか、一説にいう。中国古代の陰陽五行説によれば、万物は木火土金水を母体とする。土はその五つの中心に位置し、また、木は季節の春を表わす。

人と自然の中心を占める、新たな先端技術の意味を込めて土と木の字が採用された、と。

英語では、CIVIL ENGINEERING（市民のための工学）である。

私は「土木」という言葉が好きだ。そして何よりも「土木」が好きだ。

人類の発展は、今日の日本の経済的基礎は、土木抜きではありえない。道路、鉄道、橋、トンネル、ダム、空港、港湾、そして電気、水道、下水、等、生活の基盤整備は全て「土木」の血と汗と涙の結晶なのである。そして今の IT 社会の基盤造りも全て土木屋たちの仕事なのである。「山谷ブルース」の一節に「今日の仕事は辛かった、後は焼酎を呷るだけ・・・。人は山谷を悪く云う、だけど俺たち居なくなりゃ、ビルもビルも道路も出来やしねえ、誰もわかつちゃくれねえか。」とあるのをご存知だろうか。コンピューターを駆使した大型機械化施工が進歩してきた一方で、スコップを持ち、汗水流して泥だらけになって働く土方の力も必要なのだ。そしてこの力こそが、現在の繁栄の基礎なのである。

黒部峡谷（黒部ダム）に一度行かれることをお勧めする。そこは人知を超えた神々しき舞台である。そして、男たちの尊厳たるロマンの跡である。

私は、生涯、ロマンを追い続けて行きたい。

(一土木屋の戯言)



山はいいなー。

投稿者: 松本 投稿日: 2006 年 6 月 19 日(月)14 時 26 分 59 秒

先週の日曜日、久住山に行ってきました。山開きの1週間後でしたが花のシーズンで登山者がいっぱい。牧ノ戸峠からのんびりとミヤマキリシマ、コケモモ、ドウダンツツジ、シライトソウ等等を楽しみながら久住山に到着。頂上で弁当を食っていると、「おい、松本君」と大浦君が現れたのにはびっくり。少し話をした後、彼は風のように下っていった。それから天狗ヶ城、中岳に登り御池の脇を通過して久住別れからスガモリ峠を越えて長者原に下りた。長者原の温泉に浸かり九重の山々を見ていると、大浦君が温泉に入ってきたのには、またまたびっくり。温泉で山の話をするのは楽しいものだ。



太陽の恵みに乾杯！

投稿者: 中村 投稿日: 2006 年 6 月 18 日(日)19 時 58 分 38 秒

稲永俊二さんと JAL リゾートシーホークホテル福岡で開催されました「ワインの試飲会」に行ってきました。

ドイツワイン、フランスワイン、イタリアワイン、ルーマニアワインと24種類にも渡るワインを試飲しました。ワインにはそれぞれ味や香りに特色があり、ワインの違いをこんなに堪能したことは今までにはありません。味覚と臭覚とともに視覚と知覚も総動員しました。30,000円もする「完熟貴腐ワイン」や「ヴィンテージワイン」を飲んだときの感激は忘れられそうもありません。値段が高かったからではありませんよ。すご〜く美味しかったからです。

ワインに関して知識は皆無に近いものでしたが、稲永さんや主催者の方々（ワイン輸入業者）からワインについて色々解説していただき、今後はちょっとばかりうるさくなりそうです。

太陽の恵みに乾杯！



もっと知りたいです

投稿者: 飯田 投稿日: 2006年6月13日(火) 23時45分53秒

小田様、投稿拝見しました。

高血圧、狭心症を抱えながら、健康を意識し、いろいろ実践なさったことと思います。

私も11年前、結婚20周年記念で行ったヨーロッパ旅行の帰り、成田到着2時間前にエコノミー症候群で意識を失い、そのまま待機していた救急車で病院へ運ばれ、翌日東京の大学病院へ転院となり、CCUに10日間、その後25日間の一般病棟での入院生活を送り、九死に一生をえました。

それ以来、健康を考えるようになりました。

小田さんの立ち上げた「げんきかい」もう少し、詳しく教えていただけたらと思います。

人生の折り返し点を越えた今、心身共に健康なのが何よりですね。

益々のご発展、ご健康をお祈り申し上げます。

げんきかい

投稿者: 中村 投稿日: 2006年6月12日(月) 19時05分50秒

我ら6組の小田さんと二次会でゆっくりとお話することが出来ました。小田さんは「げんきかい」なるものを作って頑張っておられることでした。7月7日に広島で、両足がなくても、ホノルルマラソンを走破した

島袋勉さんの講演会「夢をあきらめない」を開催されることをお聞きしました。「講述録」を頂きましたので表紙を掲載いたします。

記：中村

同窓会お疲れ様でした。凄く楽しい時間を感謝します。参加して良かったです。ありがとうございました。私は長い間サラリーマンを続け、体を壊しました。広島に転勤なり、先輩が胃癌で亡くなり、私も高血圧で狭心症がひどくなりサラリーマンを卒業しました。そして、健康になるにはどうしたら良いかを実践してきました。まだまだ完璧では有りませんが、ずいぶん元気になりました。それを皆さんに伝えてたく「げんきかい」を立ち上げました。(^O^)

心、身体、経済の健康、元気がバランス取れてこそ本当に健康になれるのです。心の健康の一貫として島袋さん等の講演会も開いています。希望があれば福岡でも開けます。

感謝 小田拝



シネマコンプレックス

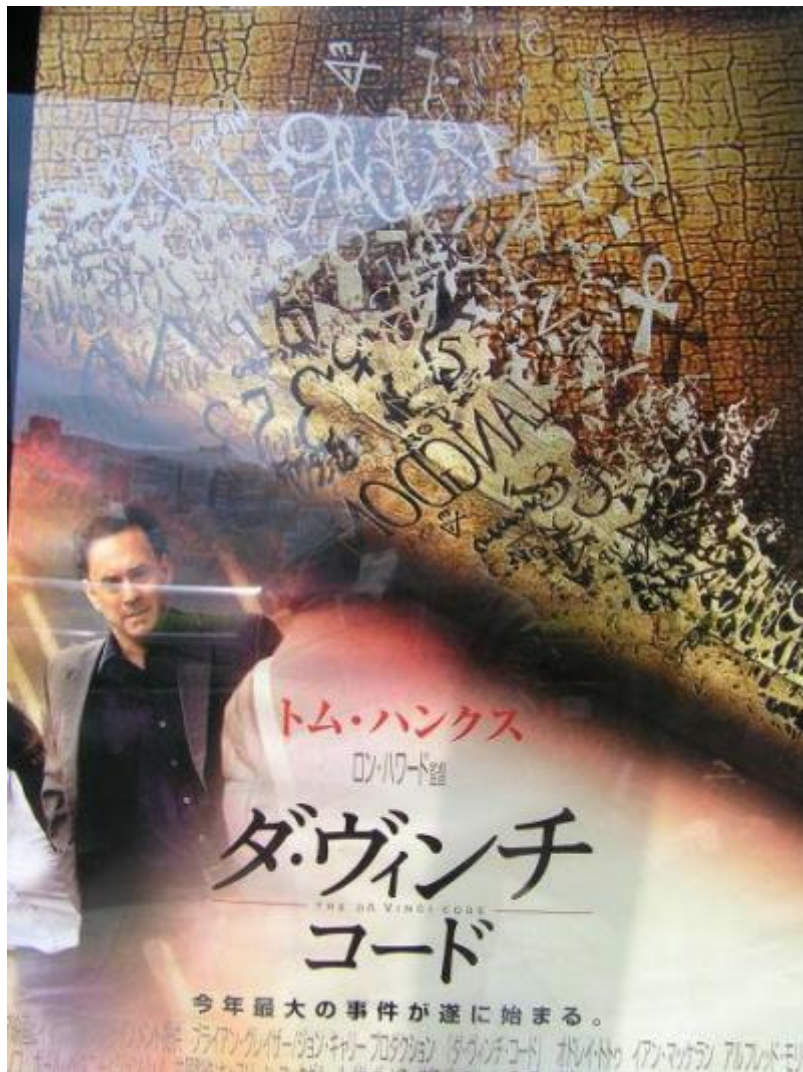
投稿者: 中村 投稿日: 2006 年 6 月 9 日(金) 23 時 28 分 32 秒

同窓会定期総会で前田満さんから映画のチケットを頂きました。21 回生のホームページにプレゼント企画として協力いただいています。ホームページ委員の私が頂くのは少し気が引けましたが、前田さんの好意に甘えました。そして今日、家内と若い日を思い出しながら恋人気分であつた映画を見に行きました。

キャナルシティにあるユナイテッド・シネマに行きました。見た映画は「ダビンチ・コード」です。目も悪くなり字幕スーパーも見にくくなったため、吹き替え版に入りました。ポップコーンを口一杯に頬張り、ソフトドリンクをすすりながら、すわり心地の良いスタジアムシートでゆったり見る映画は最高の気分でした。

最近の映画はシネマコンプレックスと呼ばれ、多くのスクリーンを持ち、全国ロードショー公開されているほとんどの映画がひとつの建物の中で見る事が出来ます。

昔は映画館の中はタバコの煙が充満しており、換気も不十分なため、人の吐いた二酸化炭素で頭が痛くなるのは当たり前のことでした。そのころと比べると、映画館のイメージも随分変わったものだと感心させられました。皆さんもたまには夫婦で映画なんて如何ですか？



素晴らしいホームページですね

投稿者:清輔 投稿日:2006 年 6 月 6 日(火)20 時 37 分 2 秒

3 年 7 組に在籍していました清輔です。

今日、偶然にも初めてこのホームページを知り、懐かしく拝見しました。

昨日のように高校生活が思い起こされます。

私の娘はまだ高校生で、その楽しそうな生活をかいま見るにつけ、自分の原点は筑高での生活にあるのだな、と痛感している今日この頃です。

さて、いつの間にか、清輔は連絡先不明になっていたようで、申し訳ございません。

早速、住所・アドレスなどをメールでご連絡いたします。よろしくお願いいたします。

各国運転事情

投稿者: 高本 投稿日: 2006 年 6 月 3 日(土) 22 時 00 分 3 秒

西園さんの自由人宣言、おめでとうございます。

うらやましい限りですね。

飯田さんの高速道路デビューも、西園さんの大和路散策も、現在の行動範囲が飛躍的に広がる夢は、なんとも楽しい限りです。

旅に出ることをイメージしていたら、いろいろな国の運転事情が思い出されてきました。

先ず思い出すのは、今ワールドカップで注目を集めているドイツです。

このアウトバーンは、日本の高速道路に比べるとさほど立派な道路には見えませんが、60 年以上も昔にこれほどの道路を作ったドイツ人は、やはりすごいと思います。

それと共に、運転のマナーも立派なものを感じます。

走っている時は走行車線を必ず守り、追い越すときだけ追い越し車線に入り、追い越しがすむときちゃんと走行車線に戻って走ります。

180km くらいで走る車も多いようですが、220～230km で追い抜いて行ってもきちんと走行車線入るところは、さすがにドイツ人だと感心させられます。

これとは反対に、ロンドンの中心街では交通混雑が激しく、信号が青でもなかなか進めないことも日常的です。交差点が混雑していても、青である限り車を突っ込んできて、にっちもさっちも行かない状況もあちこちで見かけます。

まるで檻に入れられた犬が、金網の隙間から鼻先を突き出してフンフン言っているようで、紳士淑女の国イギリスのイメージとはちょっと異なる一種ユーモラスな光景です。

やたらににぎやかなのはエジプトです。

カイロの街中も大変な混雑ですが、車間距離はないに等しく、やたらにクラクションを鳴らして走っています。合流する時には近づいてきた車がパパッと鳴らすと、横の車が返事をするようにパッパカパッと鳴らして、これで結構うまく流れていくのです。

おそらくクラクションで会話をしながら走っているのでしょう。

怖かったのは 20 年ほど昔の中国でした。

夜の北京郊外をハイヤーで走りましたが、街路灯もない道をヘッドライトをつけずにスモールライトだけで結構なスピードで走ります。

今思うと、ヘッドライトは点いていたけど暗かっただけかもしれませんが、いずれにせよ暗い夜道を突っ走る車からは、前方には闇が広がるだけで何も見えませんでした。

別の怖さを感じたのはニュージーランドです。

国全体が緑のビロードに覆われたような美しい国ですが、片側 1 車線の田舎道がほとんどで、原則的に郊外は速度制限がないため、狭い道を 100km くらいで走っています。

前の車を追い越すときに、対向車はずいぶん遠いと思っていても、道が狭いので遠くに見えるだけで実際は意外に近いこともあり、想像以上の急接近に肝を冷やすことがあります。

日本の交通マナーはそれほど悪くはなさそうで、外国と比べると 85 点くらいでしょうか。

車は人の行動範囲を飛躍的に広げる便利な道具ですが、アクセルを少し踏むだけで 1 トン前後の物体が大変なスピードで動くわけですから、安全には充分に気をつけてドライブを楽しみたいものですね。

高速道路デビュー

投稿者: 飯田 投稿日: 2006 年 6 月 2 日(金) 11 時 47 分 40 秒

一昨日、ついに高速道路にチャレンジしました。

兄に同乗してもらい、長野県蓼科高原から佐久平まで一般国道を時速 50~70 キロで走り、その後、国道 18 号線の碓氷峠も同じような速度で軽快に走ることが出来ました。

松井田妙義インターから高速に入るため兄に代わろうとしましたが、インターの近くが混雑していた為、上信越道に入らざるをえなくなりました。えい、ままよとばかり、覚悟を決め、思いがけない高速道路デビューとなった訳です。

初めは凄く緊張しましたが、思ったほど怖くはありませんでした。取り敢えず時速 80~110 キロの範囲で、前の車と一定の間隔をおいて走ればと思い、走行車線のみでしたが、関越自動車道に入っても運転を続け、100 キロを走破しました。

一般道でウォーミングアップしたのが幸いしたようです。

今後、徐々に高速走行を増やしていけたら、あそこもいける、ここもいけると密かに計画を練っています。細心の注意を払いながら、安全運転を心がけて、快適なドライブを楽しめればと思います。

帰京後、主人に話したら、あきれられてしまいました。まだ、私の運転では、高速は乗りたくないそうです。

高本さんの「エコドライブの奨め」参考になりました。有り難うございます。

エコドライブの奨め

投稿者: 高本 投稿日: 2006 年 6 月 1 日(木) 22 時 48 分 28 秒

昨年の 7 月からハイブリッド車に乗っています。

もともと走るのは好きですが、人と競争するのはあまり好まないタイプですので、他の車に追い抜かれても何という事はない、人の邪魔にならなければいいやといった走りをしています。

ハイブリッドになって驚いたことは、やはり燃費の良さでした。

いつかどこかで「私達は、今住んでいる環境を子孫から一時的に借りているんだよ」という言葉を聴き、そのとおりだなあ、自分達が環境を壊してはいけないんだなあと思ったものでした。

そんな思いもあってハイブリッドにしたのですが、冬の間こそカタログ値を下回るリッター 28km 程度でしたが、暖かくなった 4 月頃から燃費が良くなり、5 月はリッター 32 キロ、現在はほぼカタログ値の 33.5km から 33.9km

あたりで走っています。

なかなか良く出来た車だと感心しますが、屋根とボンネットに太陽電池を積み、エンジンとバッテリー周りの高温部に熱伝対による発電装置をつければ、もっともっと改善できそうです。

走行はバックミラーとにらめっこで、後ろから車が来ていない時は発進もソット行い、できるだけ加速減速をしないようにしています。

以前の車でも、ブレーキはタイヤローテーション毎にチェックしていましたが13万km持ちました。

他の車がいなければ、信号は原則的に2つ前まで見て、止まらずに行けるタイミングで走ります。

たまには、後ろから来た車が急加速して追い抜いていくことがあります、だいたい次の信号で待っていてくれます。(ありがとう)

高速道路は混雑している時は急いでも仕方がないのでゆっくり走りますし、空いている時はスムーズに走れるのでゆっくり走っても早く着けます。いつでもゆっくり走るわけですね。

おかげで、最近パトカーが気にならなくなりましたし、平坦だと思っていた路面の微妙な起伏が体感できます。毎月1500kmくらい走りますが、給油毎にタンクマイレージトライアルで、スピードを競うのと同じくらい興奮しますよ。

良く車を使う方、こんな楽しみはいかがでしょうか。

10月からプーだぜ！

投稿者:西園 投稿日:2006年5月31日(水)22時28分26秒

お久しぶりです

北海道在住の西園です

昨年この掲示板で、そろそろ仕事をやめてのんびり
したいとの希望を洩らしてしまいましたが
今年の10月には やっと念願がかないそうです

10月から医師廃業です
無職のプーになります
やった～～！！

無職になったら なにして暮らそうかと
そればかり考えてニタニタしながら過ごしてます

読書三昧でもいいし 庭の手入れ 料理の助手
孫のお守り専任も悪くない
来年の4月にもいっぺん大学に入りなおすってのも
面白そうだ

今まで行きたくとも行けなかったところへのんびり旅行にも
行きたい

とりあえず10月初旬に 秋の大和路を1～2週間の予定で
散策してきます

PS> 21回生ゴルフクラブの例会にも呼んでよね

あ、それに 昨年同窓会で誰かと約束した壱岐旅行も

いつでも行けますのでよろしく

(ん？俺はだれと約束したんだっただけ？)